

整理番号	令-7-7	指定年月日・指定番号	令和7(2025)年8月29日 形-46	所在地	足利市本城一丁目1502番1及び1502番2の各一部	
調製・訂正年月日	令和7(2025)年8月29日調製					
形質変更時要届出区域の概況	事業場	面積	83.13 m ²			
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨	-					
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかつた土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨、当該試料採取等の対象としなかつた深さの位置及び特定有害物質の種類	-					
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該省略の理由	-					
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置	-					
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあつては、その旨	-					
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類	適合しない基準項目		指定調査機関の名称	
	令和7(2025)年 4月30日	ふっ素及びその化合物	含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		プロファ設計(株)	
			含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
			含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
			含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
					有・無	
					有・無	
					有・無	

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

備考2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

位置図



 : 調査対象地

出典：国土地理院 地理院地図（電子国土 Web）

試料採取地点

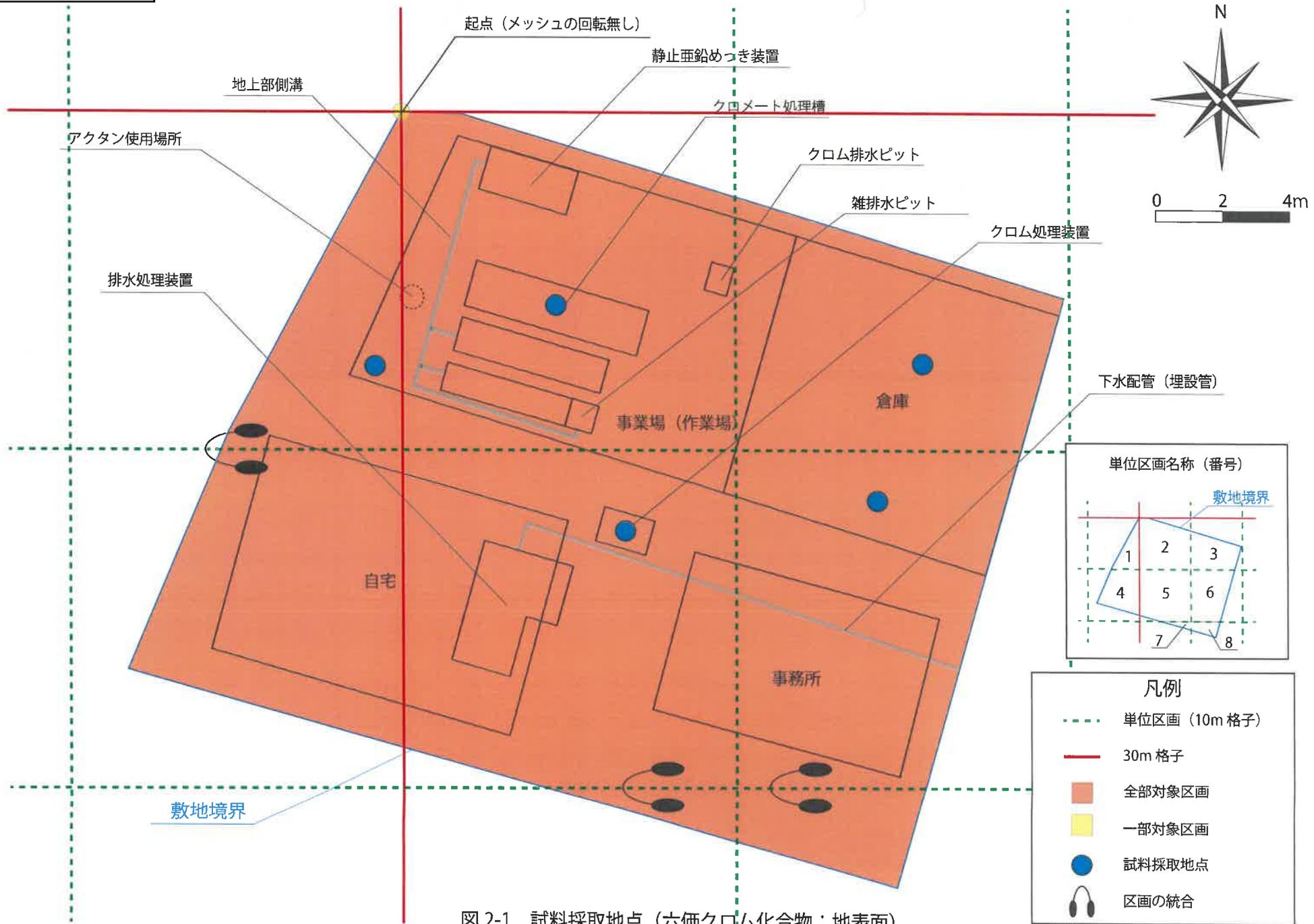


図 2-1 試料採取地点 (六価クロム化合物：地表面)

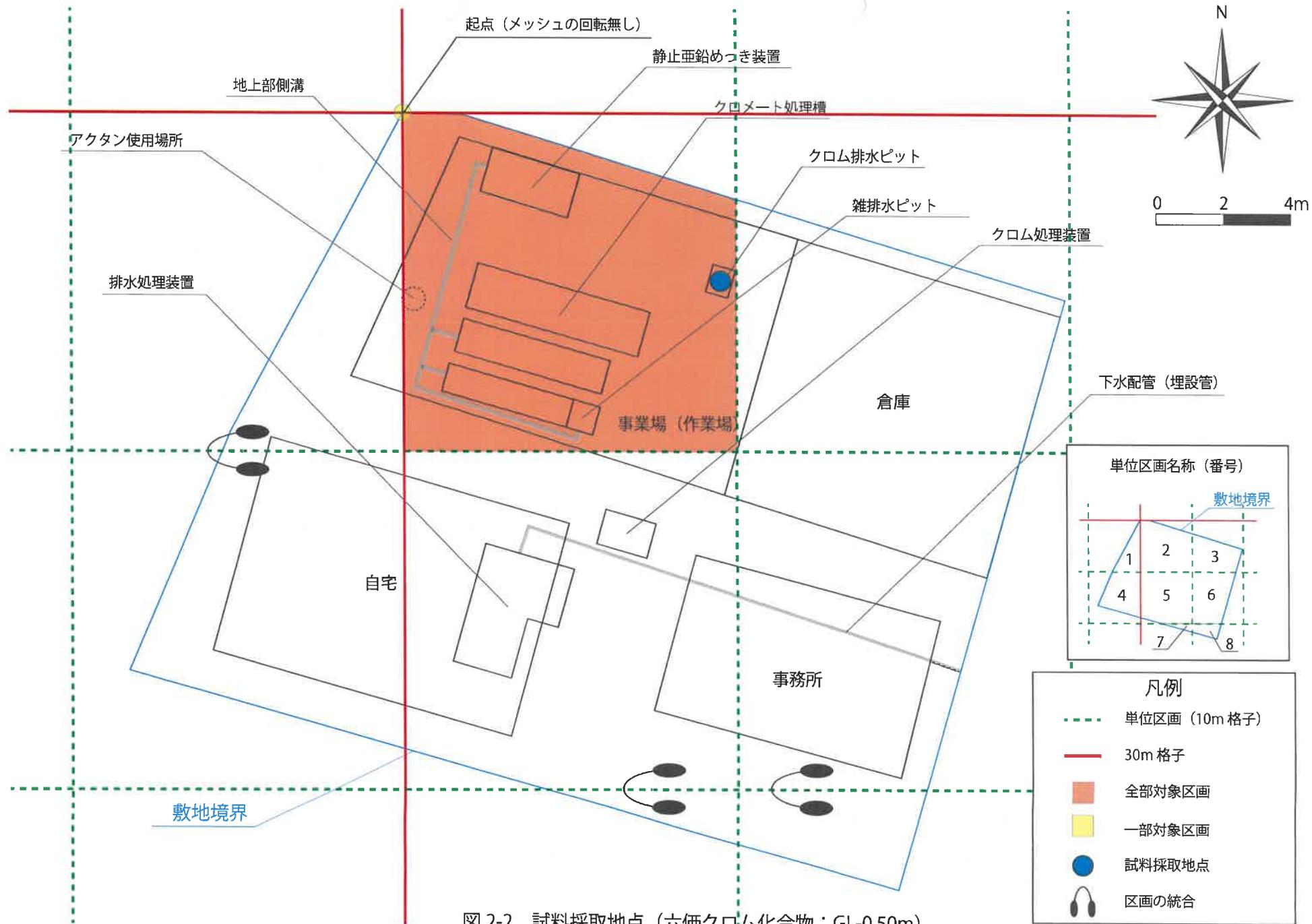


図 2-2 試料採取地点 (六価クロム化合物 : GL-0.50m)

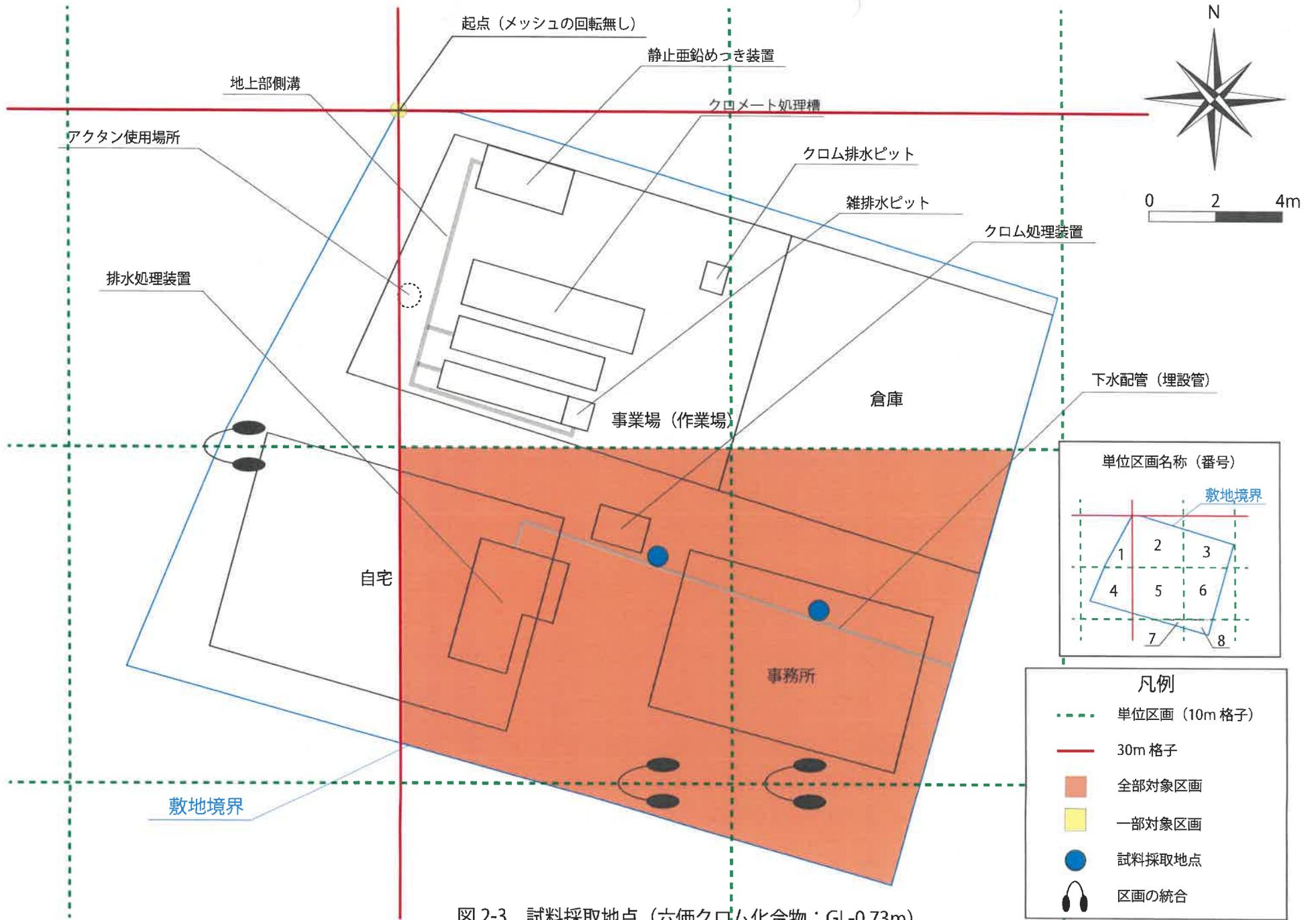


図 2-3 試料採取地点 (六価クロム化合物：GL-0.73m)

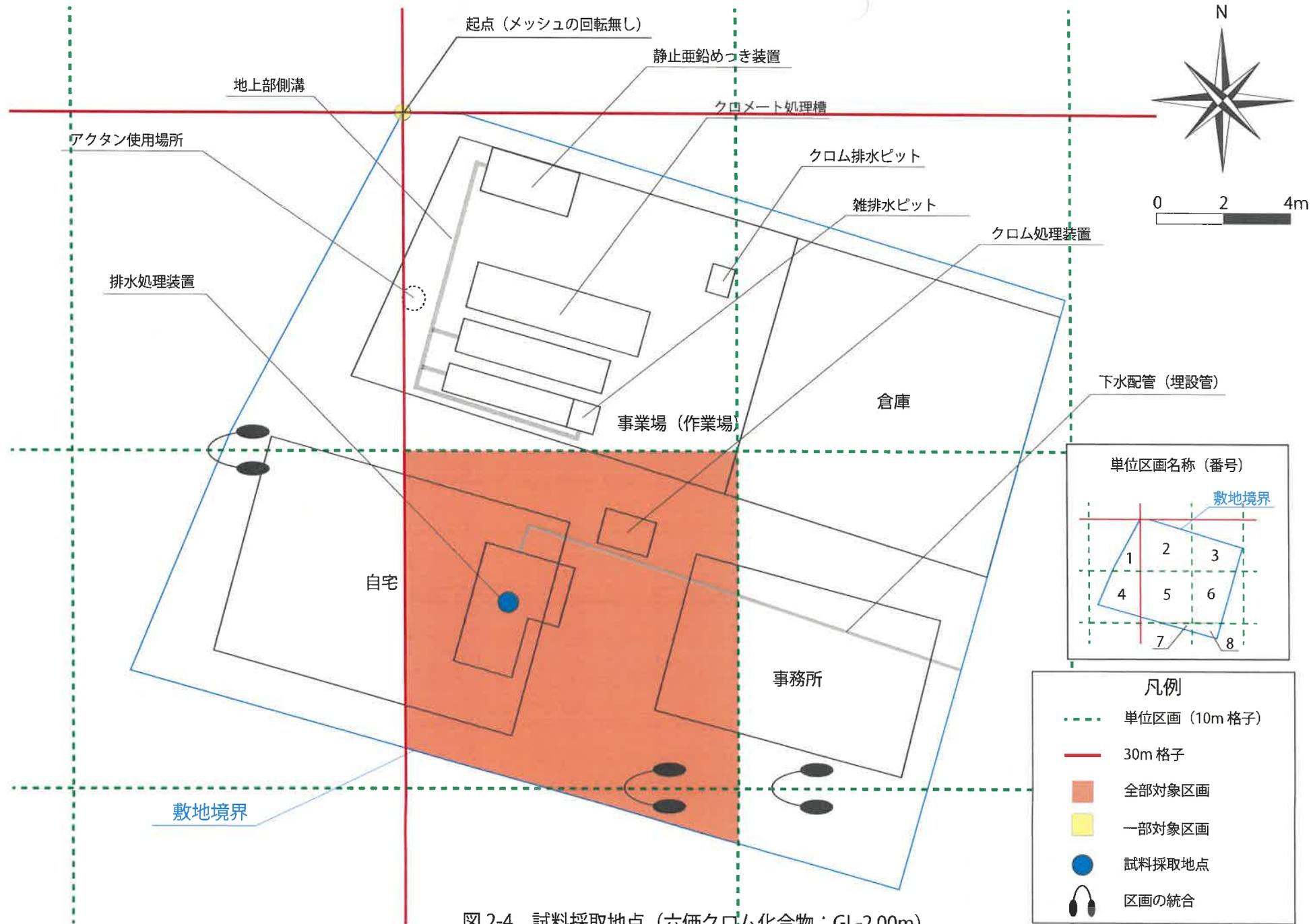


図 2-4 試料採取地点 (六価クロム化合物：GL-2.00m)

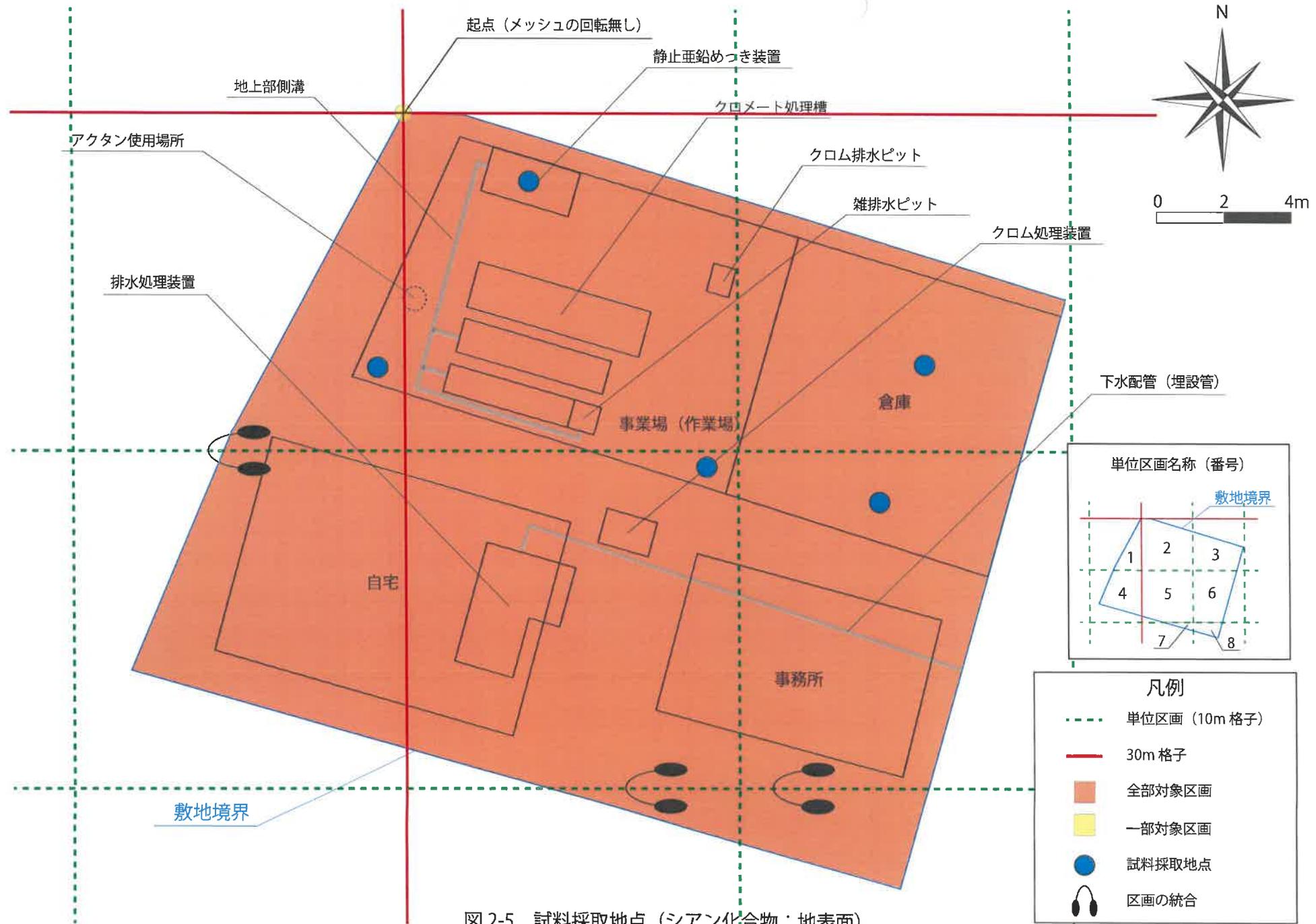


図 2-5 試料採取地点 (シアン化合物：地表面)

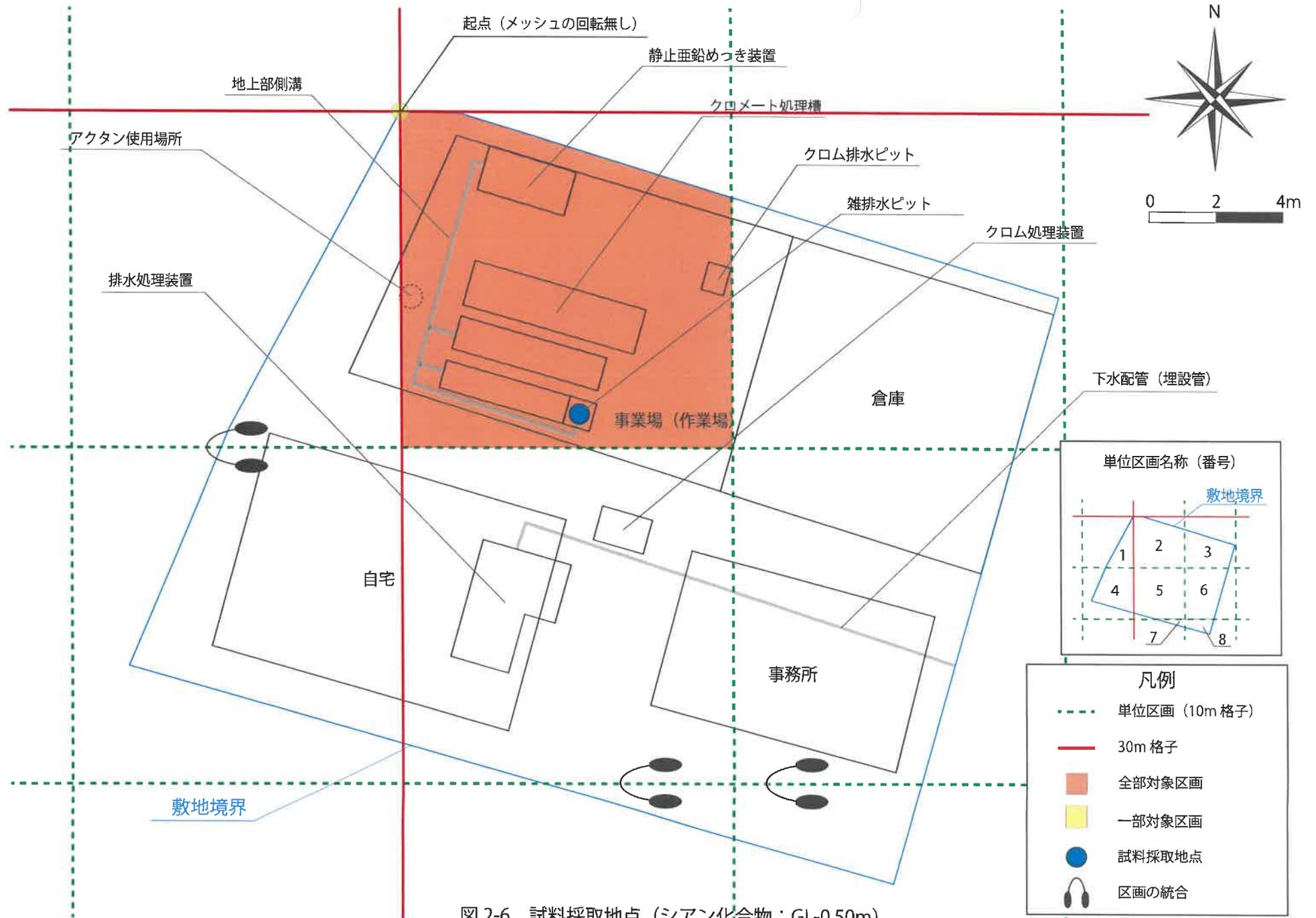


図 2-6 試料採取地点 (シアン化合物 : GL-0.50m)

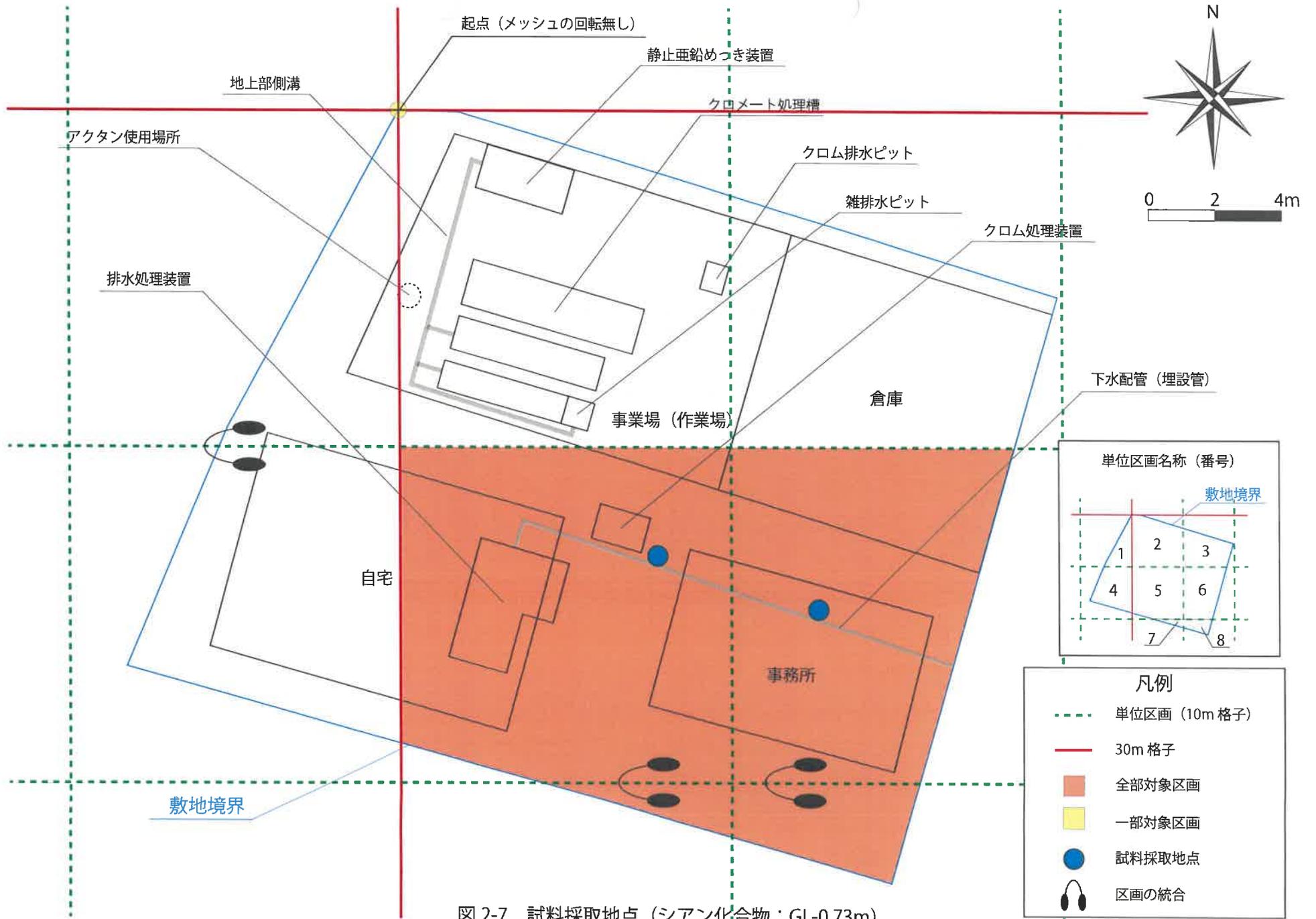


図 2-7 試料採取地点 (シアン化合物: GL-0.73m)

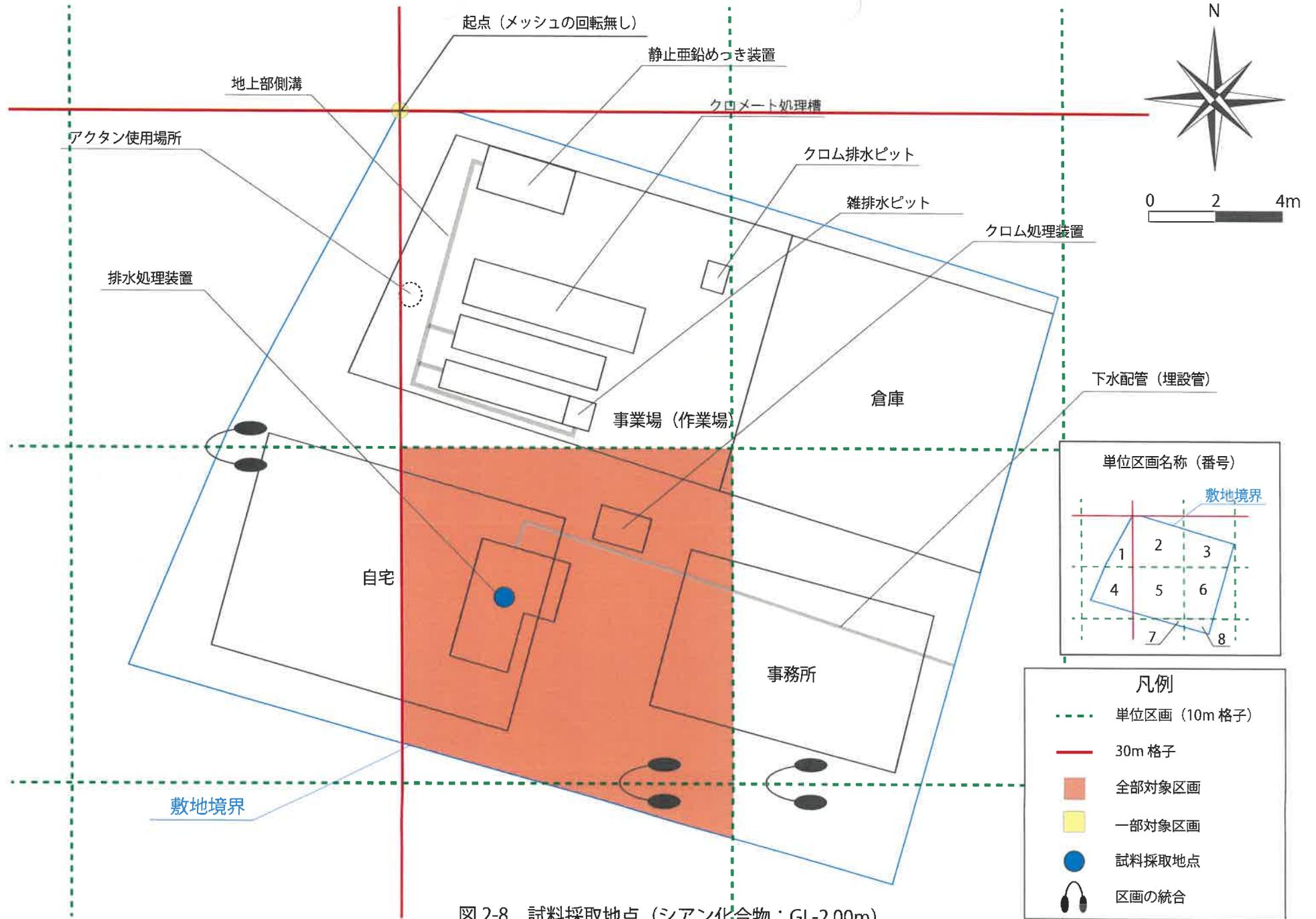


図 2-8 試料採取地点 (シアン化合物 : GL-2.00m)

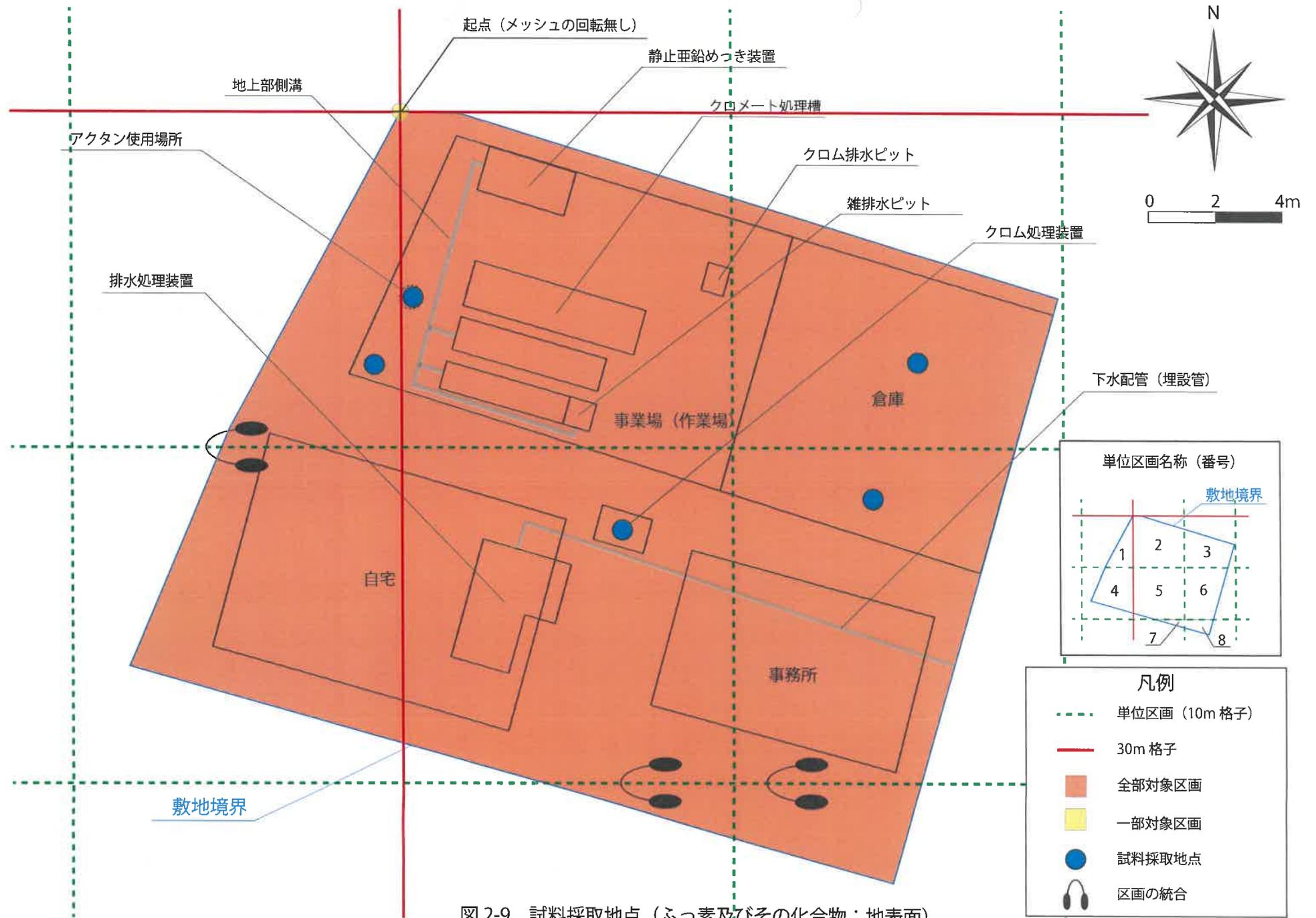


図 2-9 試料採取地点 (ふっ素及びその化合物：地表面)

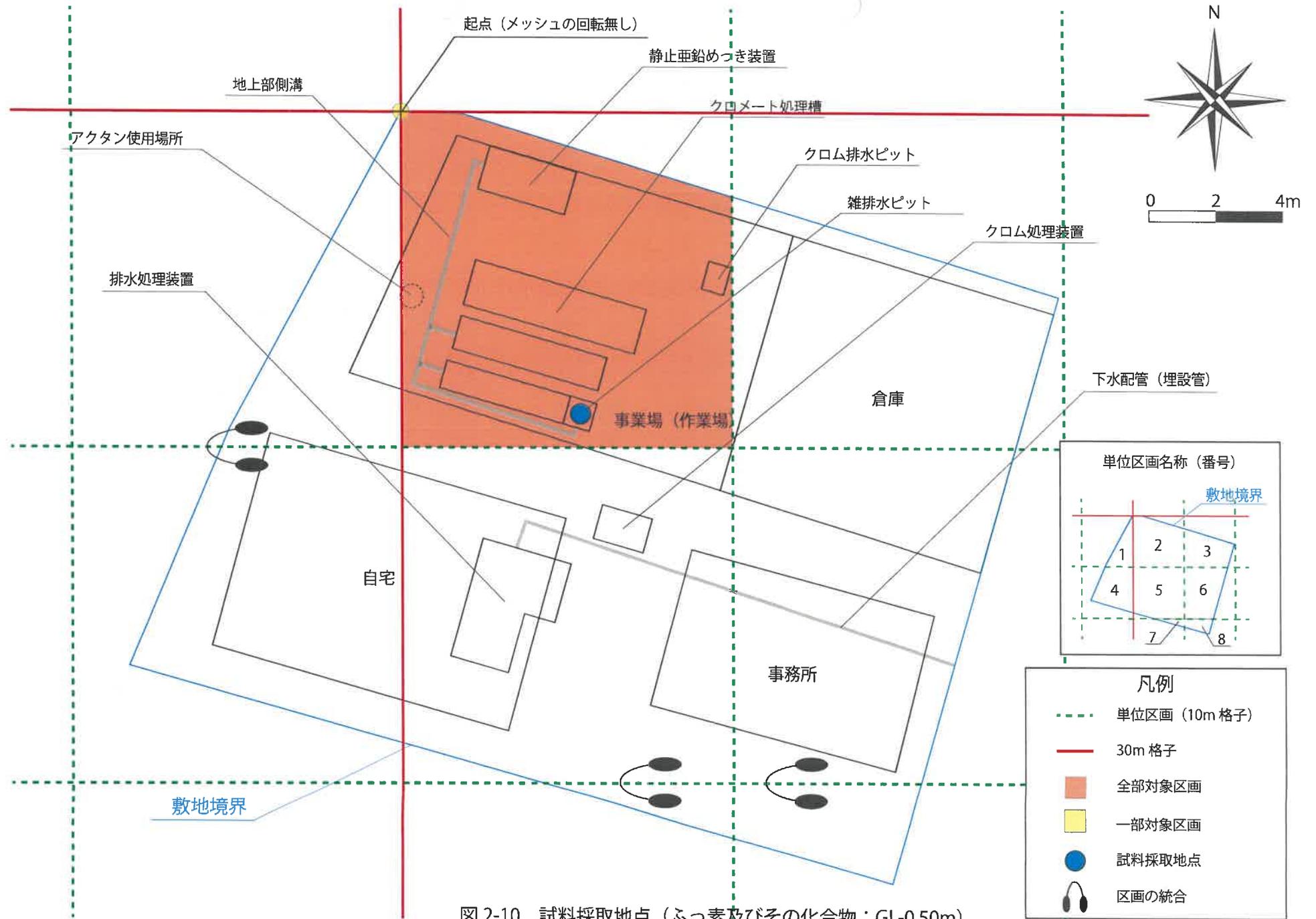


図 2-10 試料採取地点 (ふっ素及びその化合物 : GL-0.50m)

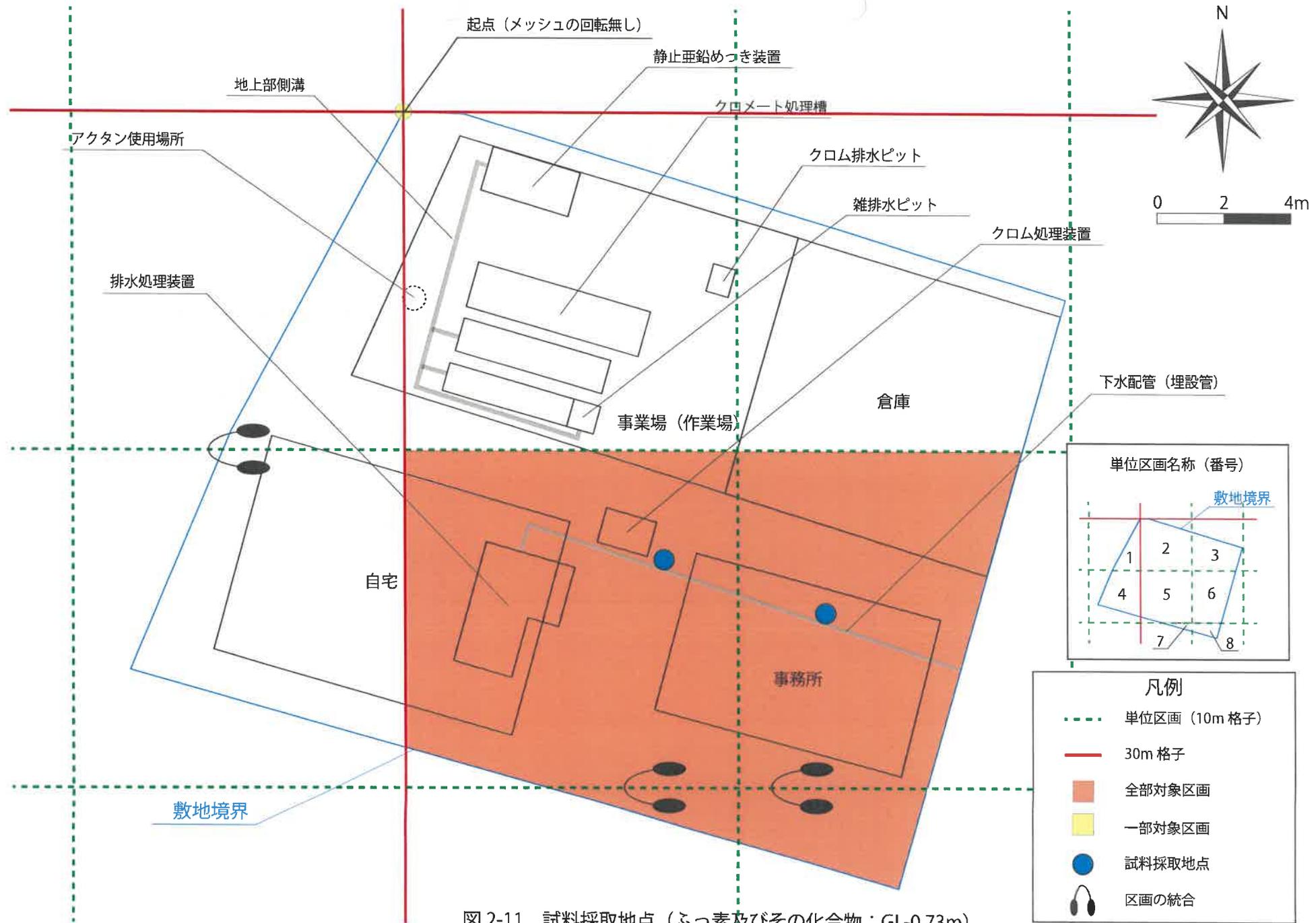


図 2-11 試料採取地点 (ふっ素及びその化合物 : GL-0.73m)

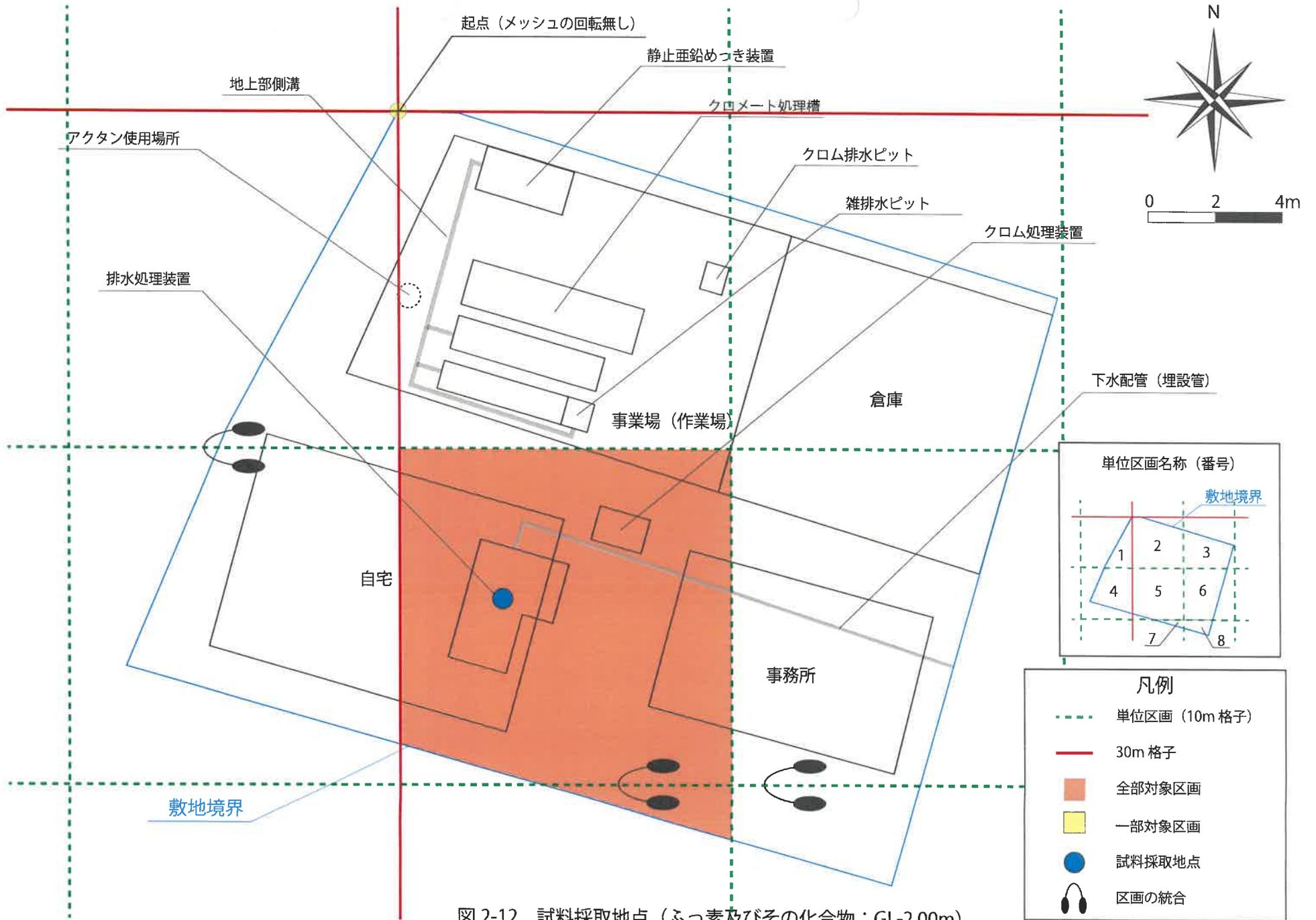


図 2-12 試料採取地点 (ふっ素及びその化合物 : GL-2.00m)

基準不適合土壌が存在する範囲

形-45

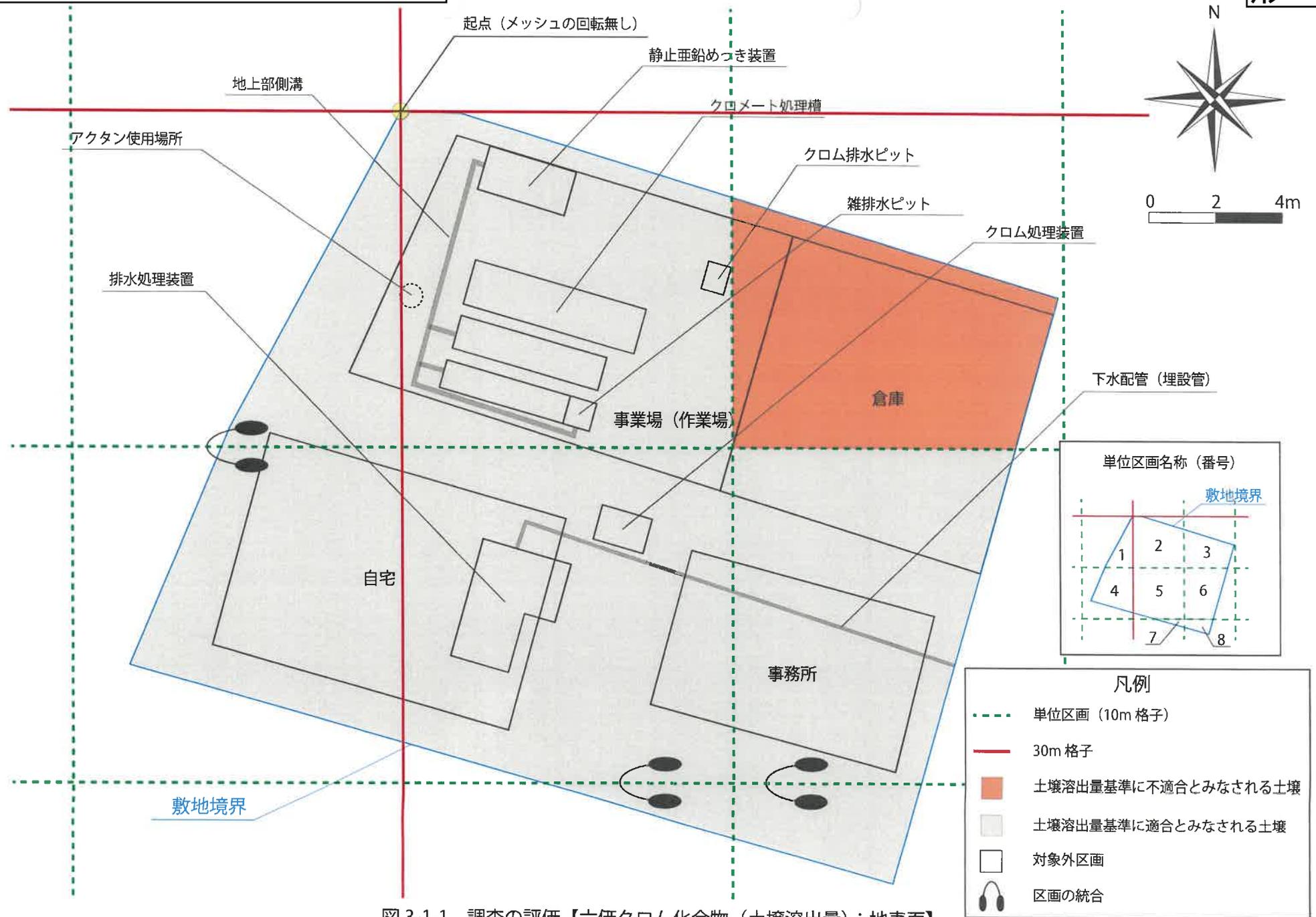


図 3-1-1 調査の評価【六価クロム化合物 (土壌溶出量)：地表面】

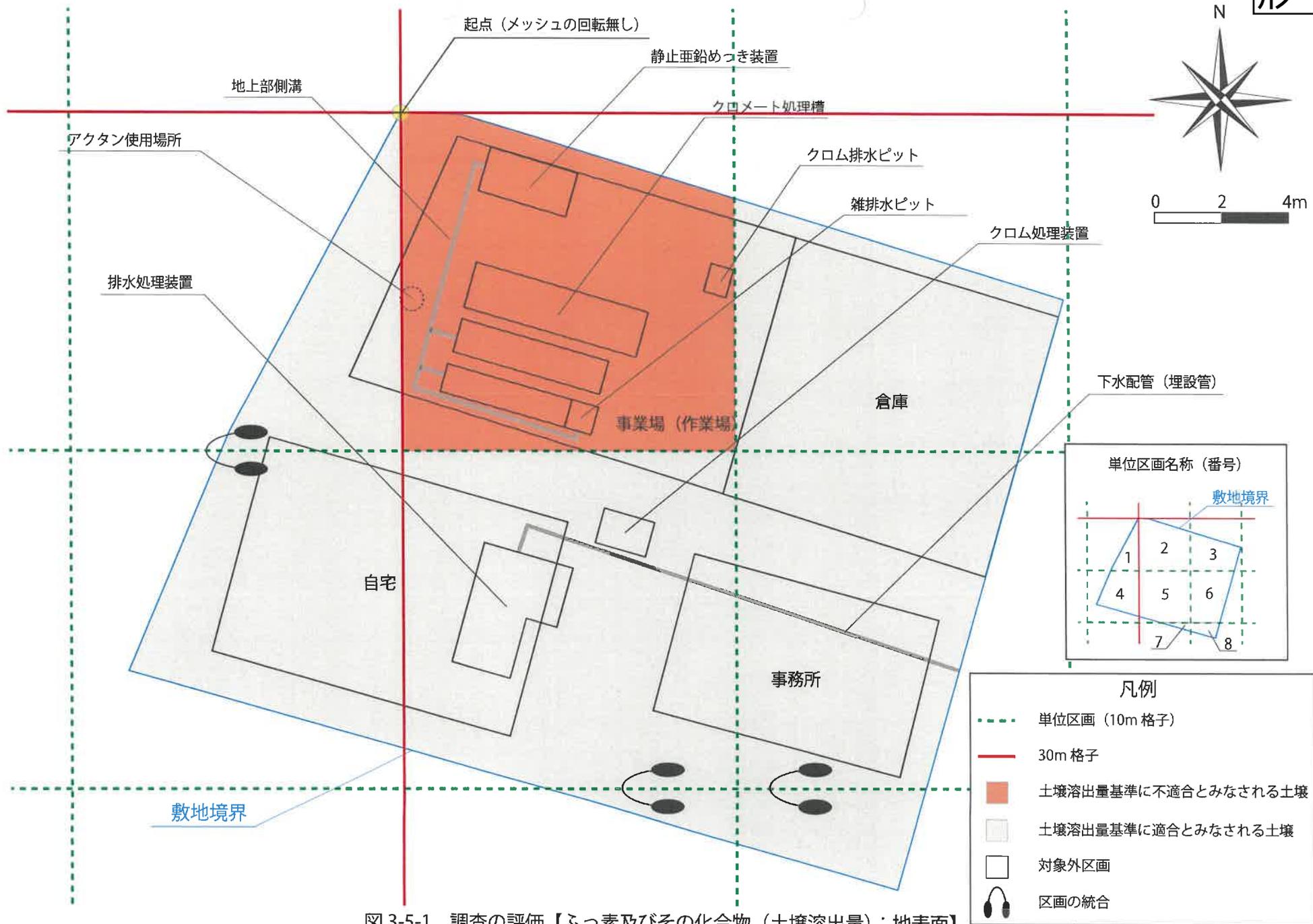


図 3-5-1 調査の評価【ふっ素及びその化合物 (土壤溶出量) : 地表面】

調査結果

3. 調査結果

3.1 土壌溶出量試験結果について

本調査における、土壌溶出量試験結果を表 3-1 に示す。

試験の結果、単位区画名称 No. 3 の地表面については六価クロム化合物が、単位区画名称 No. 2 の地表面についてはふっ素及びその化合物が土壌溶出量基準を超過した。なお、六価クロム化合物、ふっ素及びその化合物のいずれも第二溶出量基準は満足した。

その他の単位区画については、土壌汚染対策法で定められた土壌溶出量基準（平成 15 年 土壌汚染対策法施行規則別表第四）を満足した。

表 3-1 土壌溶出量試験結果一覧表

単位区画名称	単位区画の統合の有無	統合先	試料採取の有無	汚染のおそれが生じた位置	分析結果		
					六価クロム化合物	シアン化合物	ふっ素及びその化合物
No.1	○	-	○	地表面	0.022	不検出	0.72
No.2	-	-	○	地表面	0.005未満	不検出	2.0
				各排水ピット底面 (GL-0.50m)	0.005未満	不検出	0.61
No.3	-	-	○	地表面	0.15	不検出	0.48
No.4	○	1	-	-	-	-	-
No.5	○	-	○	地表面	0.005未満	不検出	0.26
				下水配管底面 (GL-0.73m)	0.005未満	不検出	0.30
				排水処理施設底面 (GL-2.00m)	0.005未満	不検出	0.34
No.6	○	-	○	地表面	0.005未満	不検出	0.46
				下水配管底面 (GL-0.73m)	0.005未満	不検出	0.30
No.7	○	5	-	-	-	-	-
No.8	○	6	-	-	-	-	-
定量下限値					0.005	0.1	0.08
土壌溶出量基準					0.05	検出されないこと	0.8
第二溶出量基準					1.5	1.0	24
単位					mg/L	mg/L	mg/L

備考1.表中の「不検出」、「検出されないこと」とは、定量下限値未満であることを示す。

備考2.表中の分析結果欄の「-」は、単位区画統合により試料採取を実施していないことを示す。

備考3.表中の は、土壌溶出量基準を超過していることを示す。

3.2 土壌含有量試験結果について

本調査における、土壌含有量試験結果を表 3-2 に示す。

試験の結果、いずれの土壌試料も土壌汚染対策法で定められた土壌含有量基準（平成 15 年 土壌汚染対策法施行規則別表第五）を満足した。

表 3-2 土壌含有量試験結果一覧表

単位区画名称	単位区画の統合の有無	統合先	試料採取の有無	汚染のおそれが生じた位置	分析結果		
					六価クロム化合物	シアン化合物	ふっ素及びその化合物
No.1	○	-	○	地表面	1未満	1未満	40未満
No.2	-	-	○	地表面	1未満	1未満	46
				各排水ピット底面 (GL-0.50m)	1未満	1未満	40未満
No.3	-	-	○	地表面	1	1未満	40未満
No.4	○	No.1	-	-	-	-	-
No.5	○	-	○	地表面	1未満	1未満	40未満
				下水配管底面 (GL-0.73m)	1未満	1未満	40未満
				排水処理施設底面 (GL-2.00m)	1未満	1未満	85
No.6	○	-	○	地表面	1未満	1未満	40未満
				下水配管底面 (GL-0.73m)	1未満	1未満	40未満
No.7	○	No.5	-	-	-	-	-
No.8	○	No.6	-	-	-	-	-
定量下限値					1	1	40
土壌含有量基準					250	50	4000
単位					mg/kg-dry	mg/kg-dry	mg/kg-dry

備考1.表中の分析結果欄の「-」は、単位区画統合により試料採取を実施していないことを示す。

備考2.表中の は、土壌含有量基準を超過していることを示す。